

# 第16回 沖縄県中学生春季空手道競技大会要項

- 1 主催 沖縄県空手道連盟  
 2 主管 沖縄県中学校体育連盟空手道専門部  
 3 期日 令和5年4月23日(日)  
 8:00 開館、マット設営  
 8:20 監督会(鍛錬室)  
 競技役員説明会(本部前)  
 8:50 開会式(直後に審判会議)  
 9:30 競技開始

**【予告】**  
 11/11(土)の「沖縄県中学生新人大会」以降における、県空連主催の中学生大会については、関係資料の郵送は廃止にします。県空連HPからダウンロードをされてください。

- 4 会場 沖縄空手会館 ※本大会では入場制限を行わない。  
 5 競技種目および参加制限

(1) 各団体の参加制限は以下の表のとおりとする。

男女別	形 競技		組手 競技		
	団体形 (1チーム)	個人形 (1人)	団体組手 (1チーム)	代表個人組手 (2人)	1年個人組手 (2人)

- (2) **令和4年度に開催された「第25回沖縄県中学生新人空手道競技大会」および「第18回沖縄県少年少女空手道選手権大会」における個人種目の上位選手は、上の表における参加数とは別に参加権を持つ。ただし、所属団体からの申し込みが必要である。※別紙参照**  
 (3) 「代表個人組手」の部には、1・2年生も出場可能とする。

- 6 申込期限 **令和5年 4月 12日(水) 午後5時 必着**

- 7 申込み (1) 以下の3点を下の指定メールアドレスに送信すること。**申込の受付は電子メールのみ**とし、紙媒体での提出は不要とする。  
 ① 所定の**申込用紙**(沖縄県空手道連盟のホームページからダウンロードする)  
 ② **スポーツ保険の加入を確認できる資料(選手名に目印をつける)**  
 ③ **参加料の振込を確認できる資料**  
 ※ ①はエクセルデータ、②③はPDF(JPEGも可)とする。  
 (2) 参加料の**振込み期限は、申し込み期限と同日にする。**

**【申込書の送信先メールアドレス】** ※①と②の2か所に送信すること  
 ① **kuniyoshi@okisho.ed.jp (国吉真太郎)**  
 ② **okf\_jimuji@yahoo.co.jp (平良司)**  
 ※申込書のファイル名は「〇〇道場」のように団体名にしてください。

**【参加料の振込先】**  
**沖縄銀行 西崎支店 (普通)1623201 タイラツカサ**  
 ※「団体名」で振り込んでください。振込手数料は申込者の負担となります。

- 8 参加料 個人戦(形・組手) **1人1種目 2,500円**  
 団体戦(形・組手) **1チーム 6,000円**

- 9 抽選 本部抽選とし抽選結果は4月17日(月)前後に、県空連HPにて公開する。  
**※1 氏名等の誤記訂正については4月19日(水)までに、申込書のデータ送信先アドレスにメールで連絡すること。** ※FAXの受付は廃止

- 10 参加資格 (1) 沖縄県空手道連盟に加盟する団体、または沖縄県中体連空手道専門部に所属する教員が引率する中学校の部活動(または同好会)とする。  
 (2) 監督およびコーチは出場団体関係者の**成人とする。**(道場主、保護者など)  
**※監督およびコーチは、競技役員を兼ねることはできない。**(審判員は可)  
 (3) (公財)全日本空手道連盟の競技規定に従い、公正な態度で臨める中学生。

11 競技規則 (公財) 全日本空手道連盟競技規定に準じ、沖縄県中体連空手道専門部の確認事項および大会申し合せ事項に従って行う。

12 競技方法 (1) 形競技は得点方式とし、以下の表の通りとする。

ROUND	使用できる形	備考
予選	第1指定形 または 第2指定形	8人が決勝に進出する
決勝	得意形 ※予選で使用した形は使えない	メダルマッチは行わない

(2) 組手競技は以下の通りとする。(トーナメント方式)

①個人戦

ア 1分間4ポイント差で勝敗を決する。

イ 代表の部は、準々決勝から6ポイント差とする。

②団体戦

ア 1分間4ポイント差で勝敗を決する。

イ チームの勝敗が決まり次第終了とする。

ウ 1・2回戦は大將戦まで行う。

エ 規定の3名に満たないチームは大將を棄権とする。(前詰め)

(3) 組手競技に出場する選手は、以下の安全具を着用すること。

ア、ニューメンホー (VI・VII) ※マウスシールドも装着すること

イ、ボディープロテクター

ウ、拳サポーター (赤・青)

エ、セーフティーカップ (男子のみ)

オ、シンガード、インステップガード (白)

(4) 組手競技は3位決定戦を行わない。

(5) 出場者数、チーム数が少ない場合は競技方法を変更することもある。

(監督会で承認を受ける)

(6) 試合開始時に選手名を「3回」呼ばれても姿を現さない場合は棄権とする。

13 表彰 競技別に3位まで表彰する。

14 競技役員 (1) 出場団体は競技役員(2人)を必ず出すこと。

①競技役員は高校生以上とする。

②競技役員は競技運営の業務にあたるため、原則として終日同一人物とする。や

むをえず途中交代をする場合は、必ず代役を連れて本部に届け出ること。

③出場選手が男女合計3人以下の団体は、競技役員1人でもよい。

④競技役員の服装は、所属団体が把握できるシャツなどが好ましい。

15 その他

(1) 監督・コーチの服装は空手着もしくは、白の襟付きシャツと黒・紺・グレーのスラックス(スカート)とする。なお、監督・コーチが審判を兼ねる場合は審判員の服装でも認める。その他(ジャージ等)は認めない。

(2) 監督やコーチが会場内に不在である場合は、出場を認めない。

(3) 競技中のケガ、事故などの応急処置は主催者で行うが、それ以上の負担は負わない。

(4) 沖縄県空手道連盟では、保有する個人情報の適正な管理と保護に努める。

(5) 団体形・個人形・団体組手・代表個人組手の上位入賞者を、中体連地区大会および中体連県大会におけるシード枠の選考対象とする。

(6) 新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会延期・中止もあり得る。

(7) 大会冊子の販売や配布はしない。出場団体で県空連HPからダウンロードして準備すること。※競技役員には配布する。